★教育環境充実資金のご案内★

対象事業

突発的な資金需要に対しても迅速に対応できます！

- 経営強化、教育改善および地域の発展などに取り組むために必要な資金
- 施設設備等の整備事業を実施するときに、安定的な資金繰りのために必要な資金
- その他教育研究活動の安定的な実施のために必要な資金など

融資額

決算書または予算書をもとに、経費の支出額から融資額を計算しますので、とてもシンプルです

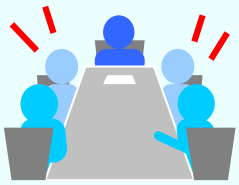
（教育研究経費支出＋管理経費支出）×50%×80%
（融資率）

返済期間 貸付金利 担保

返済期間：5年6か月以内（半年間の元金返済据置が可能です）
貸付金利：0.60%（全期間固定金利） ※ 金利は令和6年3月現在
担　　保：土地およびその土地の上に存在している建物
（抵当権設定登記にかかる登録免許税（債権額×0.4%）は非課税）

たとえば、こんなときに【教育環境充実資金】はいかがですか？

経営強化・教育改善のために



- 受験生、在学生、地域、企業等へのニーズ調査結果に基づいて、学部の改組を実施する。教育プログラムの構築や教員の再配置を行うための資金を確保したい
- 将来の経営中核を担うリーダーを育成するため、海外に教職員を数か月～数年間研修派遣するので、当面の資金が必要だ

地域発展への取組のために

- 大学の施設設備（図書館、体育館など）を地域住民も使えるようにするので、セキュリティ確保や運用システムを構築する必要がある

安定的な資金繰りのために

- 長年にわたり隣接地を運動場として賃借してきた。このたび急に地主から土地売却の話があったため、ただちに購入した。隣接地購入による臨時支出が大きかったので、財政安定化のために当面の資金が必要だ
- 物価の上昇に伴い想定を超える経費支出が発生しているため、一時的に手元の資金を確保したい

日本私立学校振興・共済事業団